

「子どもの手に

西新宿小学校 校長 長井 満敏



は、おじぎたりしたものだと思します。目前の長期休業に心躍らせる反面、通知表の中身によっては、暗澹たる気持ちの子もいるかもしれません。通知表を受ける側の保護者や祖父母の方も、同じような経験をされた方もいるのではないかでしょうか。通知表は、児童の学習評価として日本中の多くの学校で定着しています。しかし、法令上の規定ではなく、学校ごとに任意で作成されるものです。西新宿小学校では、2023年度から通知表を廃止しました。なぜ通知表を廃止したのか、そのエッセンスは「子どもの見方を変えていくため」でした。なぜかとあります。学校で、先生が、勉強を「教える」とすると、「子どもは教えられた勉強が、どれだけ身に付いたかを評価される。つまり、「できたか」「できていないか」で見られる」となる。学校の先生が「できる」「できない」で評価した結果の通知表ですから、それを受け取った保護者も、当然「できる」「できない」で子どもを見るようになります。このように、子どもを取り巻く大人が「できる」「できない」だけで子どもを見ることを改めていたら、それを受け取った保護者も、また「できる」「できない」が、通知表を廃止した理由の一つであり、問題

育から言わざりあした。それに加えて、若者層の自殺者数の多さや、不登校の児童生徒数が過去最多を更新し続けていくことなど、若者にとって生きづらい社会であることは間違いない。その根本には、「評価」が大きく関わっていると思します。これは、子どもだけの問題ではありません。大人も、評価に翻弄されていると言えます。現在、社会の至るところに評価が溢れています。どんなかで食事をしようとするとき、ネット上の星の数でお店選び、オンラインで商品を注文するときには、レビューを参考にします。SNSのフォロワーや「いいね」の数がその人の評価と直結し、同じ性能であっても値段の高い方に（あるいは低い方に）「価値がある」と考えがちです。ことほど左様に、現代社会は評価ばかり。評価するのも、されるのも当たり前すぎて、何も評価しない、誰からも評価されない「宇宙からん」を避けたくなる気持ちもわからないではありません。しかし、それが育児や教育の場合には、慎重な姿勢が必要です。改めて言つまでもないことが、子育てに「正解」はありません。また、点数を付けることもできません。これは、

は違う人格であり、大人の所物ではありません。子どもは自分の人生を、自分で生きていくのです。また、将来のためにも、自分たちの街を守るために、自分たちでやるべきことをやっていくべきです。

「よじばし」を「2024」へ

は違う人格であり、大人の所物ではありません。子どもは、自分の人生を、自分で生きいくのです。また、将来のため

「みどりはし」ミートアップ2024」を開催しました！

（三・スイナード・ケイジン《経済学者》）西新宿小学校は旧弊を廃し、子ども主体の学び」一歩を踏み出したらいいですよ。

淀橋会館 10月1日より淀橋会館の利用区分に午前の部が新たに設定されました。平日のみの使用となります。プロジェクターなどの設備も整っておりますので会社の会議・プレゼンなどに又飲食可なので地域の集まりなど般の皆様にご利用頂けると思います。 詳細につきましては下表参照の上会館でお気軽にや問合せください。

会議室	①10:00~13:00	②14:00~17:00	③18:00~21:00
1-A (72.1m ²)	5,000円	5,000円	5,000円
1-B (30.5m ²)	3,000円	3,000円	3,000円
2-A (29.6m ²)	3,000円	3,000円	3,000円
1-A + 1-B (102.6m ²)	8,000円	8,000円	8,000円
プロジェクター利用	無料	無料	無料
プロジェクター利用(4k)	3,000円	3,000円	3,000円
マイク利用	無料	無料	無料
スクリーン使用	無料	無料	無料
大型テレビ利用	1,000円	1,000円	1,000円
土日曜の利用可否	利用できません	利用可	利用可

お問い合わせ TEL:03-3373-9476 (注)①のご利用は平日のみです。土日祝祭日は②のみです。

報 告	報 告	報 告
歳末・地域たすけあい運動 50,000円 社会福祉法人 東京都共同募金会へ 寄付しました	赤い羽根共同募金 50,000円 社会福祉法人 東京都共同募金会へ 寄付しました	日本赤十字社 東京支部 70,000円 社会福祉法人 日本赤十字社東京支部へ 寄付しました

実施しました。

親子連れに人気であった防災ゲームのコーナーでは、毛布で担架レースや防災陣取りゲーム、おなじみのバケツリレーを行い、ゲームで盛り上がりながら、防災について情報を発信することができました。

加えて本イベントでは、今年9月に発生した能登半島大雨災害の被災者の方々の支援のため、募金活動を行いました。集めた義援金は、角筈特別出張所の星野所長へお渡しました。(合計1万2225円)

当該義援金は新宿区を経由して日本赤十字社に寄付される予定です。

ご来場いただいた皆様、また寄付にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

なお、引き続き、令和7年3月28日(金)、30日(日)に新宿区立淀橋さくら公園でイベントのみです

トを開催する予定です。
よじマネの公式X、インスタグラム、町会掲示板等で隨時お知らせいたします。
著／一般社団法人よどばしリアマネジメント 事務局

●謹悼物故（敬称略・順不同）

長田百合子	88歳（第4地区）
荒井 弘行	86歳（第6地区）
森山 恵子	74歳（第6地区）
加藤富志男	97歳（第7地区）
渡辺 哲衛	81歳（第7地区）

心よりご冥福をお祈り致します。